

会 議 録			
会 議 名	令和元年度第2回男女共同参画推進委員会		
開 催 日	令和元年7月4日(木)	会議時間	14:00~15:45
場 所	香美市立ふれあい交流センター 1階 和室		
参 加 者	委 員	8名	
	事務局	2名	
欠 席 者	委 員	2名	

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 議事

(1) 香美市 男女共同参画計画に関する市民意識調査について

委員長 今回、調査票案1と案2が出ている。今日はどちらの案にするのかを皆さんに話していただきたい。まず、事務局より説明を。

事務局 案1は、前回の皆さんからの意見を取りまとめ訂正し、また国や近隣市町村の調査を参考に加筆したもの。案2は、高知県が平成27年1月に調査を実施したもので、うち赤字部分を香美市として参考にしたい箇所としている。

委員 前は案1のみだった。案2が出てきた意図は？

事務局 前回、平成27年度に実施した調査票を元に作成しご意見を頂いたが、大幅な修正が必要という点が出てきた。前回の会の意見を加味して修正したものが案1。県をベースにしたものを案2として出させて頂いた。

案1の大幅な修正があれば、前回調査との単純比較が難しくなってくる。県もそうだが、市レベルの男女共同参画の意識調査をみたところ、国や県の質問に準拠した調査が多かった。県の調査をみたところ、内容も網羅されており質問の回答もし易かった。これを部分的にでも採用することで県と香美市の比較ができるメリットがあると考え、新たに案2として挙げた。

委員 県を参考にせず、前回調査票を作成した時のいきさつは？

委員 前々回調査との比較のため。その時、県ベースの案は無かった、参考にも上がらなかった。

委員 前回の会では、各設問の表現や文言について他市や県を参考にすると捉えたが。

事務局 前回調査表がそのまま使えるのであればそれも方法の1つだが、設問や選択肢を見直す必要があるのではないかという意見があり、前回と全く同じにはならないので比較しがたいところが出てくる。前回案1について検討して頂き、回り道した様になるが、案2の場合、県や、県を参考にしている他市との比較ができるメリットがあると考え提案させて頂いた。

これまでの調査票は2002年香北町の設問を主に採用している。20年近く前になり、当時の国や県の調査内容を調べてみたが、香北町独自の設問なのか、当時全国的に同様の設問があったのかはわかりかねる。

委員長 案1か案2を決めてそのどちらかではなく、両方の案から設問を取り入れてはどうかと考えて

いる。事務局からは案1案2のどちらにするか、という事か？

事務局 方向性を決めて頂きたい。煮詰めなくていけないところは多々ある。指摘どおり1回目会議の時から案2を提示しなければならなかった。その点については本当に申し訳ない。2015年の調査の時に、県も調査していたと思うが、事務局が提示をできていなかったかもしれないと思う。

委員 今回から案2へ変えるとなると、今までの結果と比較をしなくていいのか。

委員 比較をしない、とした方が良くかもしれない。前は比較し意識が変わった、という内容で計画を作成したが、今までの調査は終わりと考え、これからはもう少し深く違う調査をするとした方が良くかもしれない。

事務局 2015年に香美市として1回目の調査をして、2016年の改訂版では2002年香北町の調査結果と比較している。前は3年計画だったが、現在の計画からは5年計画で、2020年度までの計画となっている。2021年度からの計画を作るための調査。同じ年度内に調査と計画を作るのは期間的に厳しいので、計画策定の前年に調査をしている。

委員長 計画書は全戸配布か？

事務局 前はわからないが、全戸配布は難しいと思う。ホームページには全て載せるが、広報には抜粋した掲載になると思う。意識調査を計画に活かすという点から見た場合、2015年の意識調査では具体的にどう繋げるか、までできてない部分があった。それよりは案2の方が今後の計画、施策は立てやすい。

委員 2015年に実施した意識調査をベースにするよりも、県の意識調査をベースにした方が将来の施策に反映しやすい、ということ？

事務局 具体的な課題とか加味されやすい。男女共同参画の考え方というのは、10年20年前と比べるとかなりのスピードで進んできていると思う。県が今年の秋、調査をする予定で、調査票案を作成中と聞いている。県は、国の調査を考慮しながら調査を進めると思われる。県に準じる様な形にすることで、これまでのデータは比較できず切れてしまうが、後々は時代の流れに合わせ変更がありながらも、県のデータと比較ができる。施策も時代とともに変わってくると思うが、県に準じたものにできるメリットはあると思う。

委員 市は意識調査で書類を送るのは来年？今年？

事務局 11月頃にできたらと考えていたが、今年度中、1月までに実施をして、2-3月に考察まではできないかもしれないが、できるだけ今年度中に集計をできたらと考えている。期限としては、1月までに調査を実施したいと考えている。

委員長 案2で調査票を作成すると決定してよろしいか？

委員一同 異議なし。

事務局 案2の県ベースで進めさせて頂く。次回の会までに時間を頂き、県の最新の調査票等を参考にさらに内容を検討して練り直したものを提示させて頂きたい。

(2) 市民対象学習会について

委員長 市民対象学習会について、説明を。

事務局 前回、DV防止についての学習会を児童相談所の方を講師にお招きできないかと話が出ていたが、児童相談所に確認したところ、「児童虐待についてはうちだが、DV防止がテーマであれば女性相談支援セ

ンターにお願いして欲しい」との事だった。女性相談支援センター所長に、DV防止がテーマだが、一部児童虐待についても取り入れた内容で講師をお願いできないかと、問い合わせ、了解を頂いている。候補日は9/1(日)または9/8(日)の10:00から12:00の間で60~90分間程度を案として出している。

委員 9/1は防災の日で、全員参加ではないか？

委員長 それでは9/8でよろしいか。会場は？

事務局 ふれあい交流センター 2階を考えている。

委員長 市民対象学習会については、9/8(日)、ふれあい交流センター2階、講師は女性相談支援センター所長に決定する。

事務局 またポスターチラシ等ができれば、郵送させて頂く。声かけ等できる方がいればお願いしたい。

委員長 講師料や旅費は？

事務局 県の機関になるため、講師料、旅費は不要とのこと。

(3) じんけんフェスティバルについて

委員長 それでは議事3のじんけんフェスティバルについて。

事務局 今年のじんけんフェスティバルは、11/23(土・祝日)に、ピアニスト野田あすかさんとお母さんの野田恭子さんを講師にお招きする。会場は中央公民館。昨年同様に男女共同参画のパネルを展示予定。

事務局 ソーレから事前にパネルをかりて、当日会場に設置となる。

じんけんフェスティバルでは、パネル展と同時開催で、当日お手伝いをお願いしたい。当日の集合時間等のお願い文書については改めて出させて頂く。

委員 12:00ごろだった？

事務局 はい。毎年12:00頃からさせて頂いている。

(4) その他

委員長 その他についてなにか？

事務局 事務連絡(省略)

※ 閉会